

ひよこちゃんおはなし会

会員募集

市内在住の1歳～未就園児の子どもと保護者を対象に
絵本の読み聞かせや紙芝居、わらべうた、手あそびなどの
おはなし会を行います。親子一緒に聞いてみませんか？

とき 7月～3月までの毎月第1水曜日

午前11時～(30分程度)

場所 犬山市立図書館 児童室おはなしのへや

定員 30組 **参加費** 無料

申込 5月23日(火)～6月30日(金)

図書館カウンターで受付 電話申込可 ☎ 62-6300

語り手 『どんぐり文庫』古川よし子さんと「星とたんぽぽ」

犬山市立図書館 〒484-0083
愛知県犬山市大字犬山字東古券322番地1
TEL 0568(62)6300
ホームページ <http://www.lib.inuyama.aichi.jp/>



QRコード

携帯用ホームページ

携帯電話で資料検索、お知らせの確認などが
できます。

<https://ilisod001.apse1.jp/inuyama-library/wopc/pc/mSrv>

ご利用案内

開館時間

犬山市立図書館・本館 午前10時～午後6時
楽田ふれあい図書館 午後0時30分～午後4時30分

休館日

本館 毎週月曜日(祝日・振替休日は次の平日が休館)
楽田ふれあい図書館 毎週月～金曜日
本館・楽田ふれあい図書館共通
・年末年始(12月28日～1月3日)
・館内特別整理期間(年間15日以内)

貸出点数：全て合わせて10点まで

図書 10冊まで / 雑誌・地図・紙芝居 3点まで
AV資料(ビデオ・CD・DVDなど) 2点まで

貸出期間

15日間



図書館だより

2017年5月号 NO.101

図書館カレンダー

2017年5月							休館日
日	月	火	水	木	金	土	
	1	2	3	4	5	6	
7	8	9	10	11	12	13	
14	15	16	17	18	19	20	
21	22	23	24	25	26	27	
28	29	30	31				

新刊本の紹介



『一緒にいてもスマホ SNS と FTF』
シェリー タークル // 著 青土社
361 112765151

親子、友人、恋人同士の関係性に大きな変化をもたらしつつあるスマートフォン。家庭・学校・職場で起きている問題をインタビューをもとに分析し、便利さと引き換えに失ったもの、それを取り戻す

『子供自転車スタート BOOK 買い方、乗り方、走り方のすべてがわかる!』
536 112764956

子供にとっては初めての自転車。親はなにからすればいい? 自転車の選び方から、自転車に乗るための練習方法、一般道を走るための基礎知識、自転車を長持ちさせるコツまでを、写真やイラストで紹介します。



『立川忍びより』
仁木 英之 // 著 KADOKAWA F 112765490

ブラック企業を辞め、立川市の中華料理屋で引きこもっていた青年・多聞。両親の借金のカタに見合いをさせられた相手は…。「忍者一家」で過ごすことになった青年の日常を描く成長物語。



全国学校図書館協議会選定
第28回選定よい絵本



『かいわれざむらいとだいこんひめ』
川北 亮司 // 文 国松 エリカ // 絵 童心社 E/120714514

「われわれは かいわれわれ かいわれわれ」と、かいわれざむらいたちがだいこん城にやってくると、だいこんひめがどこにもいなくて、殿も家来も泣いていた。かいわれざむらいたちは、ひめをさがしはじめるが…。



『パヨカカムイ ユカラで村をすくったアイヌのはなし』
かやの しげる // 文 いしくら きんじ // 絵
小峰書店 E/120540166

村はずれに住んでいる狩りのへたな、貧しいアイヌ。でも、得意なことが一つだけありました。それは、ユカラを語ること。ある日、病気をまきちらす神・パヨカカムイが村にやってきて…。アイヌ民族の昔話を絵本化。

『きつね、きつね、きつねがとおる』
伊藤 遊 // 作 岡本 順 // 絵 ポプラ社 E/120722418

花嫁行列もお祭りもぜんぜん見えない。大人はいいなあ。何でも見ることができて…。女の子は早く大きくなりたいと思っていました。でもある夜、家族で川辺を歩いていると、向こうから、きつね火がやってくるのが見えて…。



『ボールのまじゅつしウィリー』
アンソニー ブラウン // さく 久山 太市 // やく
評論社 E/120450770

ウィリーはサッカーが大好き。ある日、ふしぎな男の子がくれた古いサッカーシューズをはくと、奇跡が起きた。サッカーにあこがれる少年の気持ちを細やかに描き出す。



『はしれ、トト!』
チョ ウンヨン // さく ひろまつ ゆきこ // やく
文化学園文化出版局 E/120767629

トトは、わたしのだいじなぬいぐるみ。ある日、おじいちゃんに連れられて競馬場に出かけたら、トトそっくりの馬がいた。もうぜったい、トトが勝つに決まってる! 競馬場の大人たちを子どもの目で描いた、韓国の絵本。



『ホネホネたんけんたい』
西澤 真樹子 // 監修 解説 大西 成明 // しゃしん
松田 素子 // ぶん アリス館 481/120671912

ホネのなかで血をつくる? 舌や鼻のなかにもホネがある? 鳥のホネはスカスカ? ひれのなかに指のホネが? ヘビやカメなどいろいろな動物のホネを紹介して、そのふしぎやひみつを解き明かします。

『せんねんまんねん』
まど みちお // 詩 柚木 沙弥郎 // 絵 理論社 E/120673157

あらゆる生命はつながっている。あらゆるできごとはつながっている。これまでも、そして、これからも…。童謡「ぞうさん」で知られる詩人、まど・みちおの言葉が、柚木沙弥郎の絵によって、雫のように深く胸に落ちてくる絵本。



『ものすごくおおきなプリンとうえで』
二宮 由紀子 // ぶん 中新井 純子 // え 教育画劇
E/120721733

ものすごくおおきなプリンや、ホットケーキ、イチゴのショートケーキ、アイスクリームのうえで、みんなでなわとびをするときを気をつけなければいけないことってどんなこと? 想像広がるユーモア絵本。

